

■2019-2020 年度 ロータリー財団地区補助金申請は 9 月末までです。

*ロータリー財団へのご寄付へもよろしくご協力下さい。

「那覇 RC ロータリー財団地区補助金申請先リスト 2007～2018 年度まで。」

① 2007-2008 年度 (新本博司会長)

「沖縄県母子寡婦福祉連合会へパソコン 2 台寄贈」

(¥257,250 全額地区補助金より・クラブ負担なし)

② 2015-2016 年度 (新垣淑典会長)

「那覇市内児童生徒への見守り隊バッジ寄贈」

*那覇市内の小中高 65 校のボランティア活動に参加する子どもたち全員に、その活動の証となる見守り隊バッジを作成し贈呈する。

@250×1,600 個=¥400,000+デザイン料¥100,000=総額 ¥500,000

(地区補助金¥400,000+¥クラブ負担 100,000=¥500,000)

③ 2016-2017 年度 (安里政晃会長)

「視覚障害者福祉協会へ拡大読書器の寄贈」

*拡大読書器 (テーブル型・携帯型) ¥198,000×2+活字文書読み上げ装置¥99,800 +充電式バッテリー¥18,900=総額 ¥514,700

(地区補助金¥400,000+クラブ負担 ¥114,700=¥514,700)

④ 2017-2018 年度 (名嘉義明会長)

「ていーだ子ども食堂へ耐久備品の寄贈」

*学習用ノートパソコン 2 台 ¥80,784×2+冷凍庫 ¥36,504+冷蔵庫 ¥174,000+電子レンジ ¥40,824+炊飯器 2 台¥18,144×2=総額¥449,184(地区補助金¥360,000+クラブ負担 ¥89,184=¥449,184) *備品贈呈後は子どもたちの調理の補助(見守り)を行い、一緒に歓談しながら昼食(沖縄そば)を頂いた。

⑤ 2018-2019 年度 (山城博美会長) *今年度実施予定。

「しのめケアハウスへ生活家電等の寄贈」

*DV 等、さまざまな理由で住居、生活の根拠を失った人たちを対象に一時「住居」を提供して、自立を支援するしのめケアハウスの活動を支援する事を目的に必要な生活家電等を贈る。

*勉強机 ¥25,000+DVD プレイヤー¥21,556+パソコン 2 台(ノート型) ¥145,584×2 台+洗濯機 ¥116,640+乾燥機 ¥73,224=¥527,588 (地区補助金 ¥400,000+クラブ負担 ¥127,588=¥527,588)

週

報

インスピレーションに
なろう

Be the inspiration

バリー・ラシン

2018-19年度 国際ロータリー会長



第 2692 号

NAHA

Rotary

那覇ロータリークラブ

平成 30 年
8 月 21 日
2018 年
AUG

第 2816 回 例会報告

例会記録・予定

出席報告

会 員 数	80 名
出 席 計 算 会 員	80 名
出 席	40 名
欠 席	40 名
出 席 率	50.00%
訂 正 出 席 率	65.00%

欠席会員名 新本、森、安里(政)、中村、東川平(靖)、与儀、平良、鈴木、三反園、保田盛、喜屋武、伊志嶺、具志堅、今福、渡辺、下石、新垣(安)、倉林、朱、宜保、吉岡、井手上、北田、上原(進)、与那覇、上原(修)、真栄城、新垣(竜)、安里(繁)、長嶺(国)、傍田、東川平(信)、川井田、米須、赤嶺、本多、堀川、下地、川畑、佐久本。

MAKE-UP 安里(政) <コザ卓話>

ビジター 大城 眞徳 氏(那覇南)

ゲスト・スピーカー

門林 良和 氏(学校法人興南学園 興南高等学校・興南中学校 進路指導部 中学・フロンティアコース主任)

ゲスト 永田 健作 氏(オリジンコーポレーション)

阪口 智哉 氏(亀川偉作会員-司法修習生)

☆プログラム

8 月 28 日 (火)

「イニシエーションスピーチ」

司法書士 上原 修 事務所 所長 上原 修 会員
大鏡建設(株) 代表取締役社長 平良 修一 会員

9 月 4 日 (火)

「イニシエーションスピーチ」

前原正人行政書士事務所 行政書士 前原正人 会員
みかさリアルエステート(株) 取締役 下石 衛 会員

9 月 11 日 (火) 「演題未定」

F C 琉球ゼネラルマネージャー 李 濟華 氏

9 月 25 日 (火) 「演題未定」

沖縄米国総領事館 政治軍事経済担当

ヒラリー・ダウアー 氏

10 月 2 日 (火)

「米山月間にちなんで ～米山奨学生卓話～」

那覇ロータリークラブ

事務局 那覇市西 3-6-1 (パシフィックホテル沖縄 1 階) TEL 868-1224 FAX 861-4918
E-mail アドレス naha-rc@m1.cosmos.ne.jp HP アドレス : <http://naha-rc.org/>
会長 山城 博美 副会長/クラブ奉仕委員長/会長エレクト 上原義信 副会長/クラブカウンセラー 亀川 榮一
幹事 松島 寛和 クラブ会報委員長 松元 剛 副委員長 井手上 功 委員 今福 吉和

■ニコニコBOX(*^^)

門林 良和 氏 (学校法人 興南学園 興南高等学校・興南中学校 進路指導部 中学・フロンティアコース 主任) 卓話にお招き頂きありがとうございます。

山城 博美 会長

興南学園 門林先生の貴重なご講話に感謝して。ニコニコ。

新垣 淑典 会員

門林先生へ。

いつも娘がお世話になっています。たぶんですが。興南育成会 副会長 新垣より。

白石 武博 会員

明日、8月22日は、いよいよニコニコクリーンアップ大作戦です。是非 17:00 県庁前にお集まり下さい。ニコニコしながらお掃除して明るくなりましょう。ニコニコ。

■幹事報告

松島 寛和 幹事

*浦添ロータリークラブ(ライラ卓話)メイクアップのお申込みは8/23までにクラブ事務局まで。

*ローターアクト年次大会報告書が届きました。会員BOXよりお持ち帰り下さい。

*ハイライトよねやまを閲覧致します。ホームページにも掲載致します。

■那覇 RC 親睦ゴルフ 9 月度例会開催のご案内 ゴルフ同好会 新垣 淑典 副委員長

日付：平成30年9月29日(土)

時間：スタート 07:00 集合06:30

組数：5組/20名

場所：琉球ゴルフ倶楽部

住所：沖縄県南城市玉城字親慶原1番地

電話：098-948-2460

*プレー終了後、レストランにて表彰式を行います。出欠のご返事を下記までFAXにてお願い致します。ご参加のご返事を心よりお待ち申し上げます。

幹事：新垣 淑典/秘書 屋良

返信先：FAX 098-862-1227

TEL：098-861-8555

■特別会計 2018~2019年度 ニコニコBOX

本日のニコニコBOX ¥16,000
ニコニコBOX 累計 ¥118,000

■会長報告

山城 博美 会長

*本日は「ロータリーリーダーシップ(RLI)研究会の任務」についてご説明致します。

「ロータリーリーダーシップ研究会の目的は、クラブの会長によって推薦された、指導者としての素質を持った特定のロータリアンに、教育を受ける機会を提供することです。今後毎年、各クラブの会長は、クラブの指導者候補者として(必ずしも会長候補者というわけではありません)会員を指名するように要請されます。指名された人は、ロータリーの知識と指導力を伸ばすためのコースを受講することができます。これらのコースは、熱心で、独創的で、ひたむきなロータリアンになるように受講者を動機づけることを期待したものです。」

～～ 世界でよいことをしよう! ～～

☆あなたもポール・ハリス・ソサエティに!

ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)は、年次基金、ポリオプラス、または承認された財団補助金に、毎年1,000米ドル以上をご寄付くださる方を認証するプログラムで、財団に継続的な支援を寄せてくださる寄付者の方々に感謝の気持ちを示すことを目的としています。ポール・ハリス・ソサエティの認証状をつくり、地区やクラブの行事でピンと一緒にソサエティ入会者に贈呈している地区もあります。

***人のために役立ちたいという思いから、ポール・ハリス・ソサエティに入会しました。寄付は、そんな思いがかたちになったものです。**

イーレイン・ラブ (米国コロラド州、第5450地区 PHS コーディネーター)

■テレビ会議のお知らせ <東京>ガバナー

事務所 ⇔ <沖縄>那覇 RC 事務局

***地区ロータリー財団委員会**

9/5(水) 15:00~17:00

***地区青少年奉仕委員会**

9/6(木) 15:00~17:00

■第6回例会 「卓話」

「学校×世の中=?」

門林 良和 氏

(学校法人興南学園興南高等学校・興南中学校 進路指導部 中学・フロンティアコース 主任)



無名の幹や葉っぱを育てる根っここの力を育てたい!と門林先生。

今、教育現場が大きく変わろうとしている。「世の中科」という変わった授業をしている。新入社員に求める力は何か。経産省の「社会が求める人材像」によると、主体的行動力、伝える力(コミュニケーション力)、課題を自ら探し、解決する力、空気を読める状況判断力がある。中学時代を思い出してほしい。記憶した知識をいかに早くテストで回答できたか、50分授業で静かに座ってられる子たちが学校で評価される時代が続いた。だが、50分、静かに座れる子が採用で優先されるか。自ら話し、考えて意見、行動できる子が求められている。実社会が求める人材と、学校現場で育てている生徒とのミスマッチは大きい。

ハワイからの留学生が一番驚いたことを聞かれ、「テクノロジーが進む世界最先端のイメージで日本に来たが、黒板に先生がチョークで書く授業は衝撃だった」と答えた。ハワイでは、グループごとにいろいろな討論をし、自分の意見を言う子が評価されている。私はとてもまずいと感じた。産業界からの要請もあり、大学自身も問題意識を持ち教育改革が始まり、大学入試改革がある。今の一方的な授業では太刀打ちできない。平成が終わり、次の元号になると、小中高校でも明治以来の大教育改革が始まる。自ら課題を見つけ、他者と協働し答えを作り出す力を持つ、自ら答えをつくれる人を育てないといけない。学校現場にはノウハウがなく、教員も変化しきれない。先が見えない時代の中で豊かな人生を拓いていく人材を育てないといけない。

2020年からセンター試験改革がある。交通事故の発生件数、負傷者数、死者数の3グラフを示し、「発生件数が減った2000年の10年前に死者数が減り始めた。なぜか」を答えさせる設問が出る。答えは一つではない。「事故の厳罰化」「車の安全性能の向上」などだが、自分で考え、答えを導き出すことができるかを問う問題が出るようになる。学校は正答が一つで、○か×かの世界だが、実社会には唯一の正解は存在しない。偏差値の枠の中で受験して大学に受かっても、就職するに当たっては、無数の選択肢から人生を選択せねばならない。学生が自分に合う会社があるという幻想の中で生きている。今の教育の弊害の一つだ。私の取り組みは、実社会で活躍している人を学校につなげることで、新しい教育モデル、より豊かな学びを創り出そうということだ。鎖国的な学校の出島のような取り組みをし、企業が来てくれ、一緒に授業を創っている。産業界から教育界にアプローチし、閉鎖的な学校を社会に開いてほしい。実際に結婚式のプランナーと中学生がコラボし、応募してきた一組の結婚式をプロデュースした。服選び、ビデオ撮影、アルバム作り、司会なども中学生が担った。披露宴が終わった後、入場行進の音楽の再生を担ったおとなしい男生徒が涙を流した。新郎新婦から「ありがとうございます」と声をかけられて、崩れ落ちた。学校現場では、こんな緊張感、達成感は味わえない。実社会とつなぐことで、彼はこういう経験ができた。無名の幹や葉っぱを育てる根っここの力を育てたい。ぜひ、実社会で活躍する皆さん方に出向いてほしい。興南だけでなく、いろいろな学校に力を貸してもらい、子どもたちを大人の目線に引っ張り上げてほしい。文責：松元 剛 クラブ会報委員長